

バーコードリーダー パラメータ設定ガイド

対応機種

SSHHC65 / SSHHC65V

アイメックス株式会社

改訂記録	
改訂番号	改訂日
-	2011.9.1 初版

1. 本書の内容に関しては、将来予告無しに変更することがあります。
2. 本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。
3. 本書内に記載されている製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
4. 本書内において、万一誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
5. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

製品保証と注意事項

「保証期間」

本製品の保証期間は、ご購入日より1年間とさせていただきます。

「保証範囲」

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行います。但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は、保証対象から除外させていただきます。

- 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
- 故障の原因が納入者以外の事由による場合
- 外装部品の損傷
- 自然劣化・消耗部品
- 需要者側で改造・修理を行った場合
- 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

「修理」

修理は全てセルフバック方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

「電波障害自主規制について」

本装置は米国通信規制「FCC 第15条補足J」による計算機器制約条件に適合しております。商業環境での使用において妥当な保護措置がなされています。しかし、住宅地域でのご使用は妨害（ラジオテレビなどの受信障害）が起こることがあります。

「その他」

納入品の価格には、サービス費用は一切含んでおりません。

安全上の注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

警告・注意表示は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項を示しています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	<注意> 一般的な注意、警告、危険の通知を示しています。		<禁止> 一般的な禁止を示しています。
	<発火注意> 発火の可能性が想定されることを示しています。		<水気禁止> 風呂、シャワーなどの水気の多い場所での使用を禁止することを示しています。
	<感電注意> 感電の可能性が想定されることを示しています。		<分解禁止> 製品の分解や改造を禁止することを示しています。
	<破裂注意> 破裂の可能性が想定されることを示しています。		<ケガ注意> 指を挟まれるなど、ケガを負う可能性が想定されることを示しています。

 警告

本装置を絶対に分解しないで下さい。故障・感電（火災）の原因になります。



直射日光が長時間当たる場所、粉塵の多い場所、湿気が異常に多い場所、水を扱う場所、暖房機器などの発熱物の近くなでは使用しないで下さい。故障・感電（火災）の原因になります。



ケーブルに重いものを載せないで下さい。また、ケーブルをねじったり、強く引張ったりしないで下さい。ケーブルの被覆破れや断線が発生し、故障・感電（火災）の原因になります。




引火性のガスや発火性の物質のある場所及び薬品や化学物質などを扱う場所では、絶対に使用しないで下さい。火災・爆発・故障の原因になります。



故障した状態のまま使用しないで下さい。異臭がする、煙が出たなどの異常が生じた時は、すぐに接続している機器の電源をOFFにし、コネクタを抜いて下さい。感電（火災）の原因になります。



 注意

使用可能な温度・湿度内で使用して下さい。故障の原因になります。



濡れた手でケーブルの接続や取り外しを行わないで下さい。故障・感電の原因になります。



長期的な振動（バイクの荷台や自転車での移動）や強いショック（落下）を与えないで下さい。故障の原因になります。



温度が激しく変化する場所（夏場の車内）や熱器具など熱を発生する物の近くに放置しないで下さい。装置のケースが変形したり、故障の原因になります。



不安定な場所（棚など）でのご使用や保管は避けて下さい。不用意な落下による故障やけがの原因になります。



揮発性の高い有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）や薬品、化学雑巾で拭かないでください。また、殺虫剤を吹きかけないで下さい。ケースの変形や変色の原因になります。



INDEX

1. はじめに	9
2. システムコメント	10
3. 一般動作に関するパラメータ	11
3.1. ゲットリードビープの音色	11
3.2. ゲットリードビープの長さ	11
3.4. ゲットリードビープの音量	12
3.5. ゲットリードビープ & ゲットリード LED の出力タイミング	12
3.6. パワーアップビープ	13
4. 読み取り動作に関するパラメータ	15
4.1. 読み取りモード	15
4.2. フラッシングモード 移行タイマー	17
4.3. 同一バーコード 読み取り防止タイマー	18
5. インターフェイスに関するパラメータ	19
5.1. インターフェイスの選択	19
5.2. RS232C インターフェイス	20
5.2.1. ホールレート	20
5.2.2. パリティ	20
5.2.3. テーラビット	21
5.2.4. ストップビット	21
5.2.5. BEL 受信動作	21
5.2.6. ハンドシェイク	22
5.2.7. ACK/NAK 応答待ちタイマー	22
5.2.8. アルファベット大文字/小文字変換送信	23
5.2.9. ヘッド/ターミネータ	23
5.3. USB キーボード & キーボード インターフェイス	24
5.3.1. USB 送信速度	24
5.3.2. キーボードタイプ	24
5.3.3. CAPS ロック状態	24
5.3.4. ファンクションキーエミュレーション	25
5.3.5. 数字データ送信方法	25
5.3.6. アルファベット大文字/小文字変換送信	25
5.3.7. ヘッド/ターミネータ	26
6. バーコードシリアルに関するパラメータ	27
6.1. コーダバール(NW7)	27
6.2. コード 39/コード 32(イタリアファーマコード)	29
6.3. コード 93	31
6.4. コード 128/GS1-128(EAN-128)	33
6.5. チャイホーストコード	35
6.6. MSI/Plessey コード	37
6.7. インタリーブート 2/5	39
6.8. インダストリアル 2/5	41
6.9. JAN/EAN/UPC	42
6.10. COOP 2/5(NEC 2/5)	44
7. データフォーマット/データ送信に関するパラメータ	45
7.1. キャラクタ間送信デレイ	45
7.2. メッセージ間送信デレイ	45
7.3. コード ID 送信	46
7.4. ユーザーコード ID	47
7.5. プリフィックス/ポストフィックス	48
7.6. 桁数送信	48
7.7. データ抽出	49

8. 拡張機能	50
8.1. GS1-128 拡張オプション	50
8.2. GS1 Databar 読み取りオプション	50
8.2.1. GS1 Databar 読み取りオプション	50
8.2.2. GS1 Databar リミット 読み取りオプション	51
8.2.3. GS1 Databar インデット 読み取りオプション	51
8.3. GS1 Databar 拡張オプション	52
8.4. 利用者限定機能	53
8.5. 1:1 照合機能	54
8.6. マスタ照合機能	59
8.7. バーコード シンボル個別桁数送信	64
8.8. ファンクションキー-エミュレーション(新)	65
8.9. GS1 AI 編集機能	65
8.9.1. GS1 AI 編集機能設定例	67
AI03 = 出力モード (AI) モード	67
AI02 = 出力モード 七レタモード / 七レタ カマ(,)	67
AI02 = 出力モード 七レタモード / 七レタ TAB	67
AI02 = 出力モード 七レタモード / 七レタ STX/ETX	68
AI02 = 出力モード 七レタモード / AI11 = 任意 AI 七レタ(ハット #\$, フッタ %&)	68
補足 A. キーボードコード表	70
補足 B. ASCII コード表	71
補足 C. フルアスキーコード表	72
補足 D. シリアルコマンド	76
補足 D.1. トリガコマンド	76
補足 D.2. フラッシュコマンド	76
補足 D.3. LED コマンド	77
補足 D.4. その他のコマンド	77
補足 E. 標準 RS232C インターフェイスケーブルのピン配列	78
補足 F. サンプルバーコード	79

1. はじめに

この度は、弊社バーコードリーダーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、バーコードリーダーのパラメータ設定を行うために用意された別冊ガイドです。

本書に掲載しているコマンドバーコードを読み取ることで、バーコードリーダーのインターフェイスや読み取りに関するパラメータ設定が行えます。設定されたパラメータは、不揮発性メモリに保存されるため、電源を切にして設定が消えることはありません。

2. システムコマンド





コマンドバーコード	説明
	<u>設定開始</u> 左記のバーコードをスキャンすると、設定モードに入ります。
	<u>設定終了</u> 左記のバーコードをスキャンすると、パラメータ変更内容を保存し、設定モードを終了します。
	<u>全デフォルト</u> 左記のバーコードをスキャンすると、全パラメータを工場出荷時の値にリセットします。
	<u>設定キャンセル</u> 左記のバーコードをスキャンすると、パラメータ変更内容を元の状態に戻します。続けて、「設定終了」をスキャンすることで、元の状態のまま、設定モードを終了することができます。
	<u>ファームウェアバージョン</u> 左記のバーコードをスキャンすると、ファームウェアバージョンを出力します。
	<u>カスタムデフォルトとして保存</u> 左記のバーコードをスキャンすると、パラメータ変更内容をカスタムデフォルトとして保存します。
	<u>カスタムデフォルトでリセット</u> 左記のバーコードをスキャンすると、カスタムデフォルト値でリセットします。
	<u>ニックネームを設定</u> ¹ 左記のバーコードをスキャンした後、6桁~10桁のコード39でインコードされたバーコードを読み取ると、そのバーコードの内容が、ニックネームとして、フラッシュROMに保存されます。 デフォルトは、0000000000です。
	<u>Ultra Scanデコーディングがわ</u> (デフォルト) 左記のバーコードをスキャンすると、Ultra Scanデコーディングがわになります。
	<u>Ultra Scanデコーディングがわ</u> 左記のバーコードをスキャンすると、Ultra Scanデコーディングがわになります。
	<u>USBファームウェアアップデートモード</u> 左記のバーコードをスキャンすると、USBファームウェアアップデートモードに移行します。

¹ ニックネームは、バーコードリーダーの個体識別などに利用できます。シリアル番号などを登録しておき、シリアルコマンドを使用して、その値を取得します。また、シリアルコマンドを使用することで、1桁~10桁のニックネームを設定することも可能です。詳しくは、「補足c シリアルコマンド」を参照ください。

3. 一般動作に関するパ-ラメ-タ

3.1. ゲットリ-ドビ-プ-の音色

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドパ-コード	説明	デ-フォルト
 * G R 0 5 *	無音(ビ-プ無し) (*) 低・中・高音設定で復帰します。	
 * G R 0 2 *	低音	
 * G R 0 1 *	中音	
 * G R 0 3 *	高音	




3.2. ゲットリ-ドビ-プ-の長さ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドパ-コード	説明	デ-フォルト
 * G R 1 3 *	5 ミリ秒	
 * G R 1 2 *	20 ミリ秒	
 * G R 1 1 *	50 ミリ秒	
 * G R 1 0 *	100 ミリ秒	
 * G R 1 4 *	200 ミリ秒	
 * G R 1 5 *	500 ミリ秒	



3.4. ゲットリードビープの音量

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * G R 2 2 *	小	
 * G R 2 1 *	中	
 * G R 2 0 *	大	




3.5. ゲットリードビープ & ゲットリード LED の出力タイミング

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * L B 0 0 *	データ送信後	
 * L B 0 1 *	データ送信前	

3.6. ゲットリードバイブレーション(SSHC65V ONLY)

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * V B 0 0 *	ゲットリードバイブレーション無し	
 * V B 0 1 *	ゲットリードバイブレーション有り/ゲットリードビープ無し	
 * V B 0 2 *	ゲットリードバイブレーション有り/ゲットリードビープ有り	



3.7. ゲットリードバンプレーションタイム(SSHC65V ONLY)

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * V B 1 0 *	100 ミリ秒	
 * V B 1 1 *	200 ミリ秒	
 * V B 1 2 *	300 ミリ秒	
 * V B 1 3 *	400 ミリ秒	
 * V B 1 4 *	500 ミリ秒	
 * V B 1 5 *	1 秒	

3.8. パワーアップヒープ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--





コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * L B 0 4 *	無し	
 * L B 0 3 *	有り	

Blank Page

4. 読み取り動作に関するパラメータ

4.1. 読み取りモード

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * S M O 1 *	<u>トリガモード</u> トリガボタンを押している間、スキャンを試みます。バーコードの読み取りに成功するか、トリガボタンを離すと、スキャンを終了します。	
 * S M O 2 *	<u>オートスキャンモード</u> 常にスキャンを試みます。バーコードの読み取りが、フラッシュモード移行タイマー内にバーコードが読み取られない場合は、フラッシュモードに移行します。	
 * S M O 4 *	<u>オルタネイトモード²</u> トリガボタンを一度押すと、スキャンモードとなり、再度トリガボタンを押すと、スキャンを終了します。	
 * S M O 5 *	<u>リピートモード</u> オートスキャンモードと基本的に同じ動作をしますが、同一バーコードにビームを照射させた状態で、トリガボタンを押すことで、同一バーコードの連続読み取りが可能になります。	









4.2. トリガモード読み取りタイマー

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * T R 0 0 *	トリガを押している間(レーザーモード)	
 * T R 0 1 *	1 秒	
 * T R 0 2 *	2 秒	
 * T R 0 3 *	3 秒	
 * T R 0 4 *	4 秒	
 * T R 0 5 *	5 秒	
 * T R 0 6 *	6 秒	
 * T R 0 7 *	7 秒	
 * T R 0 8 *	8 秒	
 * T R 0 9 *	9 秒	
 * T R 1 0 *	10 秒	

4.3. オートスキャンモード フラッシング 移行タイマー

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * L S O 0 *	無し	
 * L S O 1 *	1 秒	
 * L S O 2 *	3 秒	
 * L S O 3 *	5 秒	
 * L S O 4 *	10 秒	
 * L S O 5 *	20 秒	
 * L S O 6 *	25 秒	
 * L S O 7 *	30 秒	




















4.4. オートスキャンモード フラッシング 速度(SSHC65V ONLY)

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * F T O 1 *	高速	
 * F T O 0 *	中速	
 * F T O 2 *	低速	

4.5. 同一バーコード読み取り防止タイマー






設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード		
50 ミリ秒  * S D 0 1 *	100 ミリ秒  * S D 0 2 *	200 ミリ秒  * S D 0 3 *
300 ミリ秒  * S D 0 4 *	400 ミリ秒  * S D 0 5 *	500 ミリ秒 ()  * S D 0 6 *
600 ミリ秒  * S D 0 7 *	700 ミリ秒  * S D 0 8 *	800 ミリ秒  * S D 0 9 *
1 秒  * S D 1 1 *	1.5 秒  * S D 1 3 *	2 秒  * S D 1 4 *
2.5 秒  * S D 1 5 *	3 秒  * S D 1 6 *	3.5 秒  * S D 1 7 *
4 秒  * S D 1 8 *	4.5 秒  * S D 1 9 *	5 秒  * S D 2 0 *
無限  * S D 1 2 *		

5. インターフェイスに関するパラメータ

5.1. インターフェイスの選択

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * K E 8 7 *	USB パラレル COM インターフェイス (USB-COM)	
 * K E 9 7 *	USB キーボード インターフェイス (USB-HID)	
 * K E 7 7 *	USB OPOS インターフェイス	
 * K E 9 9 *	RS232C インターフェイス	
 * K E 0 1 *	キーボード インターフェイス	

✓ USB パラレル COM (USB-COM) ドライバ (INF ファイル) は、弊社 WEB サイト www.aimex.co.jp よりダウンロードしていただけます。

✓ バーコードスキャンを OPOS で利用する場合は、下記の設定を行ってください。







RS232C OPOS	コード ID 送信有り
USB OPS	コード ID 送信無し

P.46 「7.3. コード ID 送信」を合わせて参照ください。

5.2. RS232 インターフェイス




5.2.1. ボーレート

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * B R 0 9 *	115,200bps	
 * B R 0 8 *	57,600bps	
 * B R 0 0 *	38,400bps	
 * B R 0 1 *	19,200bps	
 * B R 0 2 *	9,600bps	
 * B R 0 3 *	4,800bps	
 * B R 0 4 *	2,400bps	
 * B R 0 5 *	1,200bps	



5.2.2. パリティ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * P B 0 1 *	偶数	
 * P B 0 2 *	奇数	
 * P B 0 5 *	無し	



5.2.3. デ-ビット

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドパ-コード	説明	デ-フォルト
 * D B 0 7 *	7ビット	
 * D B 0 8 *	8ビット	



5.2.4. ストップビット

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドパ-コード	説明	デ-フォルト
 * S B 0 1 *	1ビット	
 * S B 0 2 *	2ビット	

5.2.5. BEL 受信動作

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドパ-コード	説明	デ-フォルト
 * L B 0 8 *	BEL(0x07)受信でビ-ブ 鳴動無し	
 * L B 0 7 *	BEL(0x07)受信でビ-ブ 鳴動有り	








5.2.6. ハンドシェイク

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * H P 0 1 *	無し	
 * H P 0 2 *	ACK/NAK	
 * H P 0 3 *	XON/XOFF	
 * H P 0 4 *	RTS/CTS データレディ	
 * H P 1 5 *	RTS/CTS スキャレディ	




5.2.7. ACK/NAK 応答待ちタイマー

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R T 0 1 *	300 ミリ秒	
 * R T 0 3 *	500 ミリ秒	
 * R T 0 5 *	1 秒	
 * R T 0 2 *	2 秒	
 * R T 0 4 *	3 秒	
 * R T 0 6 *	5 秒	
 * R T 0 7 *	無限	

5.2.8. アルファベット大文字/小文字変換送信

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P 2 0 *	無し	
 * C P 2 1 *	全て大文字に変換	
 * C P 2 2 *	全て小文字に変換	

5.2.9. ヘッダ/ターミネータ

設定開始  * . . *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * D T 1 1 *	ヘッダ 無し ターミネータ 無し	
 * D T 1 2 *	ヘッダ 無し ターミネータ <CR><LF>	
 * D T 1 3 *	ヘッダ 無し ターミネータ <CR>	
 * D T 1 4 *	ヘッダ 無し ターミネータ <LF>	
 * D T 1 5 *	ヘッダ 無し ターミネータ <TAB>	
 * D T 1 6 *	ヘッダ <STX> ターミネータ <ETX>	
 * D T 1 7 *	ヘッダ 無し ターミネータ <EOT>	

データ送信フォーマット




ヘッダ	プリフィックス	コード ID	桁数(2桁)	読取データ	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	--------	--------	-------	----------	--------

ヘッダ / プリフィックス / コード ID / 桁数 / ポストフィックス / ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。

5.3. USB キーボード & キーボードインターフェイス




5.3.1. USB 送信速度

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * U S B 0 *	低速	
 * U S B 1 *	高速	
 * U S B 2 *	中速	



5.3.2. キーボードタイプ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * K L O 0 *	ALT モード	
 * K L O 1 *	英語キーボード (101/104 キーボード)	
 * K L 1 5 *	日本語キーボード (106/109 キーボード)	



5.3.3. CAPS ロック状態

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P O 0 *	CAPS ロック オン	
 * C P O 1 *	CAPS ロック オフ	



5.3.4. ファンクションキーエミュレーション

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P 0 6 *	無し	
 * C P 0 5 *	有り	




5.3.5. 数字データ送信方法

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P 1 8 *	キーボード送信	
 * C P 1 9 *	ターミナル送信	




5.3.6. アルファベット大文字/小文字変換送信

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P 2 0 *	無し	
 * C P 2 1 *	全て大文字に変換	
 * C P 2 2 *	全て小文字に変換	

5.3.7. ヘッドターミナル

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * D T O 1 *	ヘッド 無し ターミナル 無し	
 * D T O 2 *	ヘッド 無し ターミナル Enter キー	
 * D T O 3 *	ヘッド 無し ターミナル TAB キー	

データ送信フォーマット

ヘッド	プリフィックス	コード ID	桁数(2桁)	読取データ	ポストフィックス	ターミナル
-----	---------	--------	--------	-------	----------	-------

ヘッド / プリフィックス / コード ID / 桁数 / ポストフィックス / ターミナルは、何れも送信無しに設定することも可能です。



6. バーコードシリアルに関するパラメータ

6.1. コダバー(NW7)

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 2 *	読み取り無し	
 * R C 0 2 *	読み取り有り	
 * C B 0 5 *	スタート/ストップキャラクタ送信無し	
 * C B 0 6 *	スタート/ストップキャラクタ送信有り ABCD/ABCD	
 * C B 0 7 *	スタート/ストップキャラクタ送信有り DC1~DC4/DC1~DC4	
 * C B 0 8 *	スタート/ストップキャラクタ送信有り abcd/tn*e	
 * C B 1 3 *	チェックビット検査(mod 16)無し	
 * C B 1 4 *	チェックビット検査(mod 16)有り, 送信無し	
 * C B 1 5 *	チェックビット検査(mod 16)有り, 送信有り	
 * C B 1 1 *	連結無し	
 * C B 1 2 *	連結有り	
 * D C 5 0 *	照合回数 0	
 * D C 5 1 *	照合回数 1	
 * D C 5 2 *	照合回数 2	
 * D C 5 3 *	照合回数 3	




















設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C B 1 0 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	6
 * C B 0 9 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32



数値バーコード	
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
確定  * S E T *	

6.2. コード 39/コード 32(イタリアファーマコード)

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
	読み取り無し	
	読み取り有り	
	コード 32(イタリアファーマコード)読み取り無し	
	コード 32(イタリアファーマコード)読み取り有り	
	ガラスキー読み取り無し	
	ガラスキー読み取り有り	
	スタート/ストップ キャラクタ送信無し	
	スタート/ストップ キャラクタ送信有り	
	チェックビット検査無し	
	チェックビット検査有り, 送信無し	
	チェックビット検査有り, 送信有り	
	連結無し	
	連結有り	
	コード 32(イタリアファーマコード)A 送信無し	
	コード 32(イタリアファーマコード)A 送信有り	
	照合回数 0	
	照合回数 1	
	照合回数 2	
	照合回数 3	








設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * 3 9 0 9 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、3桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「3」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	3
 * 3 9 0 8 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32



数値バーコード	
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
確定  * S E T *	

6.3. コード 93

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 8 *	読み取り無し	
 * R C 0 8 *	読み取り有り	
 * 9 3 0 3 *	チェックビット検査無し	
 * 9 3 0 4 *	チェックビット検査有り, 送信無し	
 * 9 3 0 5 *	チェックビット検査有り, 送信有り	
 * D C 3 0 *	照合回数 0	
 * D C 3 1 *	照合回数 1	
 * D C 3 2 *	照合回数 2	
 * D C 3 3 *	照合回数 3	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * 9 3 0 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、3桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「3」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	3
 * 9 3 0 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32



数値バーコード	
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
確定  * S E T *	










6.4. コード 128/GS1-128(EAN-128)

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 6 *	読み取り無し	
 * R C 0 6 *	読み取り有り	
 * R D 1 0 *	GS1-128 (EAN-128) 読み取り無し	
 * R C 1 0 *	GS1-128 (EAN-128) 読み取り有り	
 * 1 8 0 3 *	チェックビット検査無し	
 * 1 8 0 4 *	チェックビット検査有り, 送信無し	
 * 1 8 0 5 *	チェックビット検査有り, 送信有り	
 * 1 8 0 2 *	FNC2 連結無し	
 * 1 8 0 1 *	FNC2 連結有り	
 * D C 4 0 *	照合回数 0	
 * D C 4 1 *	照合回数 1	
 * D C 4 2 *	照合回数 2	
 * D C 4 3 *	照合回数 3	







設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * 1 8 0 7 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、3桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「3」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	3
 * 1 8 0 6 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32



数値バーコード	
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
確定  * S E T *	

6.5. チャイホストコード

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 5 *	読み取り無し	
 * R C 0 5 *	読み取り有り	
 * S Z 0 3 *	チェックビット検査無し	
 * S Z 0 5 *	チェックビット検査有り, 送信無し	
 * S Z 0 4 *	チェックビット検査有り, 送信有り	
 * D C 6 0 *	照合回数 0	
 * D C 6 1 *	照合回数 1	
 * D C 6 2 *	照合回数 2	
 * D C 6 3 *	照合回数 3	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * S Z O 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、8桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「8」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	8
 * S Z O 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32

数値バーコード	
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
確定  * S E T *	

6.6. MSI/Plessey コード

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 1 4 *	読み取り無し	
 * R C 1 4 *	読み取り有り	
 * M S 0 4 *	2 チェックビット検査無し, 送信無し	
 * M S 0 3 *	2 チェックビット検査有り, 送信無し	
 * M S 0 5 *	2 チェックビット検査有り, 第 1 チェックビットのみ送信有り	
 * M S 0 6 *	2 チェックビット検査有り, 2 チェックビット送信無し	
 * M S 0 7 *	1 チェックビット検査有り, 送信無し	
 * M S 0 8 *	1 チェックビット検査有り, 送信有り	
 * D C 7 0 *	照合回数 0	
 * D C 7 1 *	照合回数 1	
 * D C 7 2 *	照合回数 2	
 * D C 7 3 *	照合回数 3	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--




コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * M S O 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	6
 * M S O 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		

6.7. インタープリント 2/5











設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 4 *	読み取り無し	
 * R C 0 4 *	読み取り有り	
 * I T 0 3 *	チェックビット検査無し	
 * I T 0 4 *	チェックビット検査有り, 送信無し	
 * I T 0 5 *	チェックビット検査有り, 送信有り	
 * D C 8 0 *	照合回数 0	
 * D C 8 1 *	照合回数 1	
 * D C 8 2 *	照合回数 2	
 * D C 8 3 *	照合回数 3	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * 1 T 0 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	6
 * 1 T 0 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32
 * 1 T 0 6 *	固定桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「固定桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。無効にする場合は、00を設定します。	00
 * 1 T 0 7 *	固定桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「固定桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。無効にする場合は、00を設定します。	00

数値バーコード



















0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *

確定



6.8. インターストリアル 2/5

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 2 1 *	読み取り無し	
 * R C 2 1 *	読み取り有り	
 * D 2 5 3 *	チェックビット検査無し	
 * D 2 5 5 *	チェックビット検査有り, 送信無し	
 * D 2 5 4 *	チェックビット検査有り, 送信有り	
 * D 2 5 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	6
 * D 2 5 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		

6.9. JAN/EAN/UPC

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--



















コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 0 3 *	JAN/EAN/UPC 読み取り無し	
 * R C 0 3 *	JAN/EAN/UPC 読み取り有り	
 * U E 0 1 *	JAN/EAN/UPC 全種読み取り有り	
 * U E 0 2 *	JAN/EAN-8, JAN/EAN-13 読み取り有り	
 * U E 0 3 *	UPC-A, JAN/EAN-13 読み取り有り	
 * U E 0 4 *	UPC-A, UPC-E 読み取り有り	
 * U E 0 5 *	UPC-A 読み取り有り	
 * U E 0 6 *	UPC-E 読み取り有り	
 * U E 0 7 *	JAN/EAN-13 読み取り有り	
 * U E 0 8 *	JAN/EAN-8 読み取り有り	
 * U E 0 9 *	アドオンコード 読み取り無し	
 * U E 1 1 *	アドオン2コードのみ読み取り有り	
 * U E 1 0 *	アドオン5コードのみ読み取り有り	
 * U E 1 2 *	アドオン2,5コード両方読み取り有り	
 * U E 3 2 *	アドオンコード 必須(強制) 読み取り無し	
 * U E 3 3 *	アドオンコード 必須(強制) 読み取り有り	
 * U E 1 4 *	UPC-E UPC-A 変換無し	
 * U E 1 3 *	UPC-E UPC-A 変換有り	
 * U E 1 6 *	UPC-A EAN-13 変換無し	
 * U E 1 5 *	UPC-A EAN-13 変換有り	
 * U E 4 5 *	EAN-8 EAN-13 変換無し	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

 * U E 4 4 *	EAN-8 EAN-13 変換有り	
 * R D 1 1 *	EAN ISSN/ISBN 変換無し	
 * R C 1 1 *	EAN ISSN/ISBN 変換有り	
 * U E 1 8 *	UPC-A チックマークシフト送信無し	
 * U E 1 7 *	UPC-A チックマークシフト送信有り	
 * U E 2 2 *	UPC-E チックマークシフト送信無し	
 * U E 2 1 *	UPC-E チックマークシフト送信有り	
 * U E 2 4 *	JAN/EAN-8 チックマークシフト送信無し	
 * U E 2 3 *	JAN/EAN-8 チックマークシフト送信有り	
 * U E 2 6 *	JAN/EAN-13 チックマークシフト送信無し	
 * U E 2 5 *	JAN/EAN-13 チックマークシフト送信有り	
 * U E 2 0 *	UPC-E 先頭桁送信無し	
 * U E 1 9 *	UPC-E 先頭桁送信有り	
 * U E 2 8 *	UPC-A 先頭桁送信無し	
 * U E 2 7 *	UPC-A 先頭桁送信有り	
 * U E 6 1 *	EAN-13 先頭 0 (カトリコード) 送信無し	
 * U E 6 0 *	EAN-13 先頭 0 (カトリコード) 送信有り	
 * U E 3 1 *	アドオンコードセパレータ送信無し	
 * U E 3 0 *	アドオンコードセパレータ送信有り	
 * U E 4 3 *	新雑誌コード (491) アドオン 5 読み取り有り	

6.10. COOP 2/5(NEC 2/5)

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 1 2 *	読み取り無し	
 * R C 1 2 *	読み取り有り	
 * D 1 5 3 *	チェックジット(Mod 10 ウイト3)検査無し	
 * D 1 5 5 *	チェックジット(Mod 10 ウイト3)検査有り, 送信無し	
 * D 1 5 4 *	チェックジット(Mod 10 ウイト3)検査有り, 送信有り	
 * D 1 5 2 *	読取最小桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最小桁数」「0」「6」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	6
 * D 1 5 1 *	読取最大桁数 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、6桁に設定したい場合は、「設定開始」「読取最大桁数」「3」「2」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。	32
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		

7. データフォーマットデータ送信に関するパラメータ



7.1. キャラクタ間送信デレイ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * I C 0 1 *	無し	
 * I C 0 0 *	5 ミリ秒	
 * I C 0 2 *	10 ミリ秒	
 * I C 0 3 *	20 ミリ秒	
 * I C 0 4 *	50 ミリ秒	
 * I C 0 6 *	100 ミリ秒	



7.2. メッセージ間送信デレイ

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * I M 0 1 *	無し	
 * I M 0 2 *	100 ミリ秒	
 * I M 0 3 *	500 ミリ秒	
 * I M 0 4 *	1 秒	

7.3. コード ID 送信

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * I S O 0 *	無し	
 * I S O 1 *	有り (標準コード ID)	

バーコードシンボル	標準コード ID
コード 39	M
インターリーブド 2/5	I
インダストリアル 2/5	D
チャイボーストコード	H
UPC-A	A
UPC-E	E
JAN/EAN-13	F
JAN/EAN-8	FF
コードバー (NW7)	N
コード 128	K
コード 93	L
MSI/PLESSEY	P
COOP 2/5	G
GS1 Databar	RS
GS1 Databar リミテッド	RL
GS1 Databar イクスパンデッド	RX

データ送信フォーマット

ヘッダ	プリフィックス	コード ID	桁数 (2 桁)	読取データ	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	--------	----------	-------	----------	--------

ヘッダ / プリフィックス / コード ID / 桁数 / ポストフィックス / ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。

7.4. ユーザーコード ID

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--



下記のバーコードシボルトタイプをスキャンした後、ファストバーコード表(本書 補足 B)から 1~2 文字をスキャンし、最後に確定コードバーコードをスキャンして、任意のコード ID を設定します。

コード 39  * C I 0 1 *	インターフレット 2/5  * C I 0 2 *
チャイボーストコード  * C I 0 3 *	UPC-E  * C I 0 4 *
UPC-A  * C I 0 5 *	JAN/EAN-13  * C I 0 6 *
JAN/EAN-8  * C I 0 7 *	コダバ (NW7)  * C I 0 8 *
コード 128  * C I 0 9 *	コード 93  * C I 1 0 *
MSI コード  * C I 1 1 *	COOP 2/5  * C I 1 8 *
インダストリアル 2/5  * C I 1 5 *	GS1 Databar  * C I 1 2 *
GS1 Databar リミテッド  * C I 1 3 *	GS1 Databar イクспанデッド  * C I 1 4 *

✓ ユーザーコード ID の設定は、「7.3.コード ID 送信」を有りに設定した後、行ってください。「7.3.コード ID 送信」を有りに設定すると標準コード ID で初期化が行われます。

7.5. プリフィックス/ポストフィックス

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * H T O 1 *	プリフィックス 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてアルファベットバーコード表(本書補足B)から1~10文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意のプリフィックスを設定します。	
 * H T O 2 *	ポストフィックス 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてアルファベットバーコード表(本書補足B)から1~10文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意のポストフィックスを設定します。	



データ送信フォーマット

ヘッダ	プリフィックス	コードID	桁数(2桁)	読取データ	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	-------	--------	-------	----------	--------

ヘッダ/プリフィックス/コードID/桁数/ポストフィックス/ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。

7.6. 桁数送信

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * C P 1 2 *	無し	
 * C P 1 1 *	有り	

データ送信フォーマット

ヘッダ	プリフィックス	コードID	桁数(2桁)	読取データ	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	-------	--------	-------	----------	--------

ヘッダ/プリフィックス/コードID/桁数/ポストフィックス/ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。

7.7. データ抽出






設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * H T O 3 *	<p>前方データ削除桁数</p> <p>左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、読取データの先頭3桁を削除したい場合は、「設定開始」「前方データ削除桁数」「0」「3」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。</p>	
 * H T O 4 *	<p>後方データ削除桁数</p> <p>左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで2桁の数値をスキャンし、最後に設定終了バーコードをスキャンします。設定範囲は01~32です。例えば、読取データの先頭3桁を削除したい場合は、「設定開始」「後方データ削除桁数」「0」「3」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。</p>	
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		

8. 拡張機能³

8.1. GS1-128 拡張オプション

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
	lC1 送信無し	
	lC1 送信有り	
	GS1-128/GS1 Databar 共通設定 フィールドセパレータGS (FNC1) 送信無し	
	GS1-128/GS1 Databar 共通設定 フィールドセパレータGS (FNC1) 送信有り	
	フィールドセパレータGS 置換キャラクタ 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてアラブ数字バーコード表(本書補足B)から1~2文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意のフィールドセパレータGS置換キャラクタを設定します。	GS(1Dh)

8.2. GS1 Databar 読み取りオプション

8.2.1. GS1 Databar 読み取りオプション

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
	読み取り無し	
	読み取り有り	
	チェックビット送信無し	
	チェックビット送信有り	
	アプリケーションID(01)送信無し	
	アプリケーションID(01)送信有り	
	lC1 送信無し	
	lC1 送信有り	

³ 本機能は SSHC65/SSHC65V では使用不可です。

8.2.2. GS1 Databar リミット読み取りオプション

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 1 6 *	読み取り無し	
 * R C 1 6 *	読み取り有り	
 * S S 1 1 *	チェックビット送信無し	
 * S S 1 0 *	チェックビット送信有り	
 * S S 1 3 *	アプリケーション ID(01)送信無し	
 * S S 1 2 *	アプリケーション ID(01)送信有り	







8.2.3. GS1 Databar Expanded リミット読み取りオプション

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * R D 1 7 *	読み取り無し	
 * R C 1 7 *	読み取り有り	
 * S S 0 9 *	チェックビット送信無し	
 * S S 0 8 *	チェックビット送信有り	
 * S S 1 7 *	アプリケーション ID(01)送信無し	
 * S S 1 6 *	アプリケーション ID(01)送信有り	
 * S S 0 6 *	IC1 送信無し	
 * S S 0 7 *	IC1 送信有り	

8.3. GS1 Databar 拡張オプション

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * 1 8 2 4 *	lC1/le0 送信無し	
 * 1 8 2 5 *	lC1 送信有り SS05/SS07 コマンドとは別に動作します。	
 * 1 8 2 6 *	le0 送信有り SS05/SS07 コマンドとは別に動作します。	
 * 1 8 2 1 *	<u>GS1-128/GS1 Databar 共通設定</u> フィールドセパレータGS (FNC1) 送信無し	
 * 1 8 2 0 *	<u>GS1-128/GS1 Databar 共通設定</u> フィールドセパレータGS (FNC1) 送信有り	
 * 1 8 2 3 *	<u>フィールドセパレータGS 置換キャラクタ</u> 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてアスキーバーコード表(本書補足B)から1~2文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意のフィールドセパレータGS 置換キャラクタを設定します。	GS(1Dh)

8.4. 利用者限定機能

利用者限定機能を使用することで、登録された利用者だけにバーコードをスキャンさせることができます。最初に利用者コードをスキャンし、そのコードが登録された利用者コードであれば、バーコードリーダは通常の動作状態となります。利用者コード再読取タイマーで設定された時間、アイドル状態が続くと、再度利用者コードの入力が求められ、登録されている利用者コード以外が読み取られた場合は、アイビーブ「ピリリリ！」が鳴動します。

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了
----------	-------------	----------

コマンドバーコード	説明	デフォルト
	利用者限定機能無し	
	利用者限定機能有り	
	利用者コード登録 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてIA00で始まるコード39で作成したバーコードをスキャンします。例えば、IA00TAROというバーコードの場合、TAROが利用者コードとして登録されます。1~28桁の利用者コードが使用でき、約30件の利用者コードをメモリーに登録することができます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> 利用者コード登録用 </div> <div style="text-align: center;"> 利用者コード </div> </div>	
	利用者コード前件削除	
	利用者コード再読取タイマー無し	
	利用者コード再読取タイマー 1分	
	利用者コード再読取タイマー 3分	
	利用者コード再読取タイマー 5分	
	利用者コード再読取タイマー 10分	
	利用者コード再読取タイマー 20分	
	利用者コード再読取タイマー 30分	
	利用者コード再読取タイマー 60分	

8.5. 1:1 照合機能

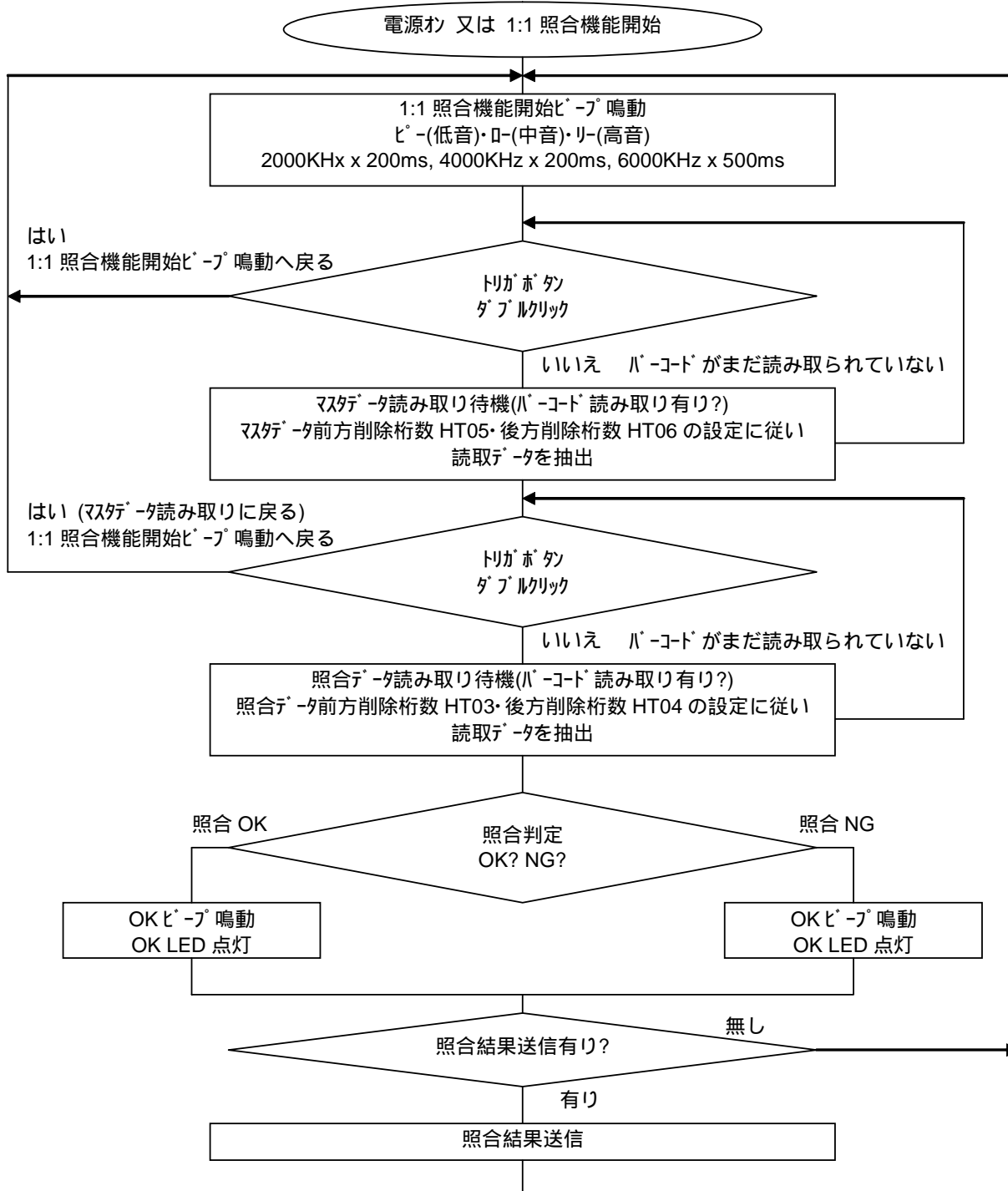
1:1 照合機能は、最初に読み取ったバーコードと次に読み取ったコードを照合し、OK/NGの判定を行う機能です。OK/NG それぞれにビープ音色・鳴動時間及びLED点灯回数・点灯時間を設定できるため、オペレータはPCの画面を確認することなく作業を行うことが可能です。また、照合結果送信有りに設定することで、照合結果をPCに送信することができます。送信フォーマットは下記の通りです。

照合結果送信フォーマット

ヘッダ	プリフィックス	マスターバーコード	照合結果 フィールドセパレータ	照合データ	照合結果 フィールドセパレータ	結果 NG/OK	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	-----------	--------------------	-------	--------------------	-------------	----------	--------

ヘッダ / プリフィックス / ポストフィックス / ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。






















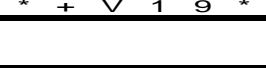
1:1 照合機能動作フローチャート

























設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * + W I 1 *	1:1 照合機能無し	
 * + W I O *	1:1 照合機能有り	
 * + W S O *	照合結果フィールドセパレータ 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてASCIIバーコード表(本書補足C)から1文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意の照合結果フィールドセパレータを設定します。	, (2Ch)
 * H T O 5 *	マスタータグ前方削除桁数	0
 * H T O 6 *	マスタータグ後方削除桁数	0
 * H T O 3 *	照合タグ前方削除桁数 P.45 「7.7 タグ抽出」を共通です。	0
 * H T O 4 *	照合タグ後方削除桁数 P.45 「7.7 タグ抽出」を共通です。	0
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * + W 1 5 *	1:1 照合結果送信無し	
 * + W 1 4 *	1:1 照合結果送信有り	
 * + S 1 1 *	照合結果 OK LED 1 回点灯	
 * + S 1 2 *	照合結果 OK LED 2 回点灯	
 * + S 1 3 *	照合結果 OK LED 3 回点灯	
 * + S 1 4 *	照合結果 OK LED 4 回点灯	
 * + S 1 5 *	照合結果 OK LED 5 回点灯	
 * + S 2 1 *	照合結果 OK LED 点灯時間 100 ミ秒	
 * + S 2 2 *	照合結果 OK LED 点灯時間 200 ミ秒	
 * + S 2 3 *	照合結果 OK LED 点灯時間 300 ミ秒	
 * + S 2 4 *	照合結果 OK LED 点灯時間 400 ミ秒	
 * + S 2 5 *	照合結果 OK LED 点灯時間 500 ミ秒	
 * + V 1 0 *	照合結果 OK バイブレーション 無し (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 1 1 *	照合結果 OK バイブレーション 有り (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 2 *	照合結果 OK バイブレーション時間 100 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 3 *	照合結果 OK バイブレーション時間 200 ミ秒 (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 1 4 *	照合結果 OK バイブレーション時間 300 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 5 *	照合結果 OK バイブレーション時間 500 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 6 *	照合結果 OK バイブレーション時間 1 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 7 *	照合結果 OK バイブレーション時間 3 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 8 *	照合結果 OK バイブレーション時間 5 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 1 9 *	照合結果 OK バイブレーション時間 トリガ 押下迄 (SSH65V ONLY)	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

 * + S 3 0 *	照合結果 OK ビブ音色 無し	
 * + S 3 1 *	照合結果 OK ビブ音色 低音	
 * + S 3 2 *	照合結果 OK ビブ音色 中音	
 * + S 3 3 *	照合結果 OK ビブ音色 高音	
 * + S 2 1 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 100 ミ秒	
 * + S 2 2 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 200 ミ秒	
 * + S 2 3 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 300 ミ秒	
 * + S 2 4 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 400 ミ秒	
 * + S 2 5 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 500 ミ秒	
 * + S 5 1 *	照合結果 NG LED 1 回点灯	
 * + S 5 2 *	照合結果 NG LED 2 回点灯	
 * + S 5 3 *	照合結果 NG LED 3 回点灯	
 * + S 5 4 *	照合結果 NG LED 4 回点灯	
 * + S 5 5 *	照合結果 NG LED 5 回点灯	
 * + S 6 1 *	照合結果 NG LED 点灯時間 100 ミ秒	
 * + S 6 2 *	照合結果 NG LED 点灯時間 200 ミ秒	
 * + S 6 3 *	照合結果 NG LED 点灯時間 300 ミ秒	
 * + S 6 4 *	照合結果 NG LED 点灯時間 400 ミ秒	
 * + S 6 5 *	照合結果 NG LED 点灯時間 500 ミ秒	
 * + V 2 0 *	照合結果 NG バイブレーション 無し (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 2 1 *	照合結果 NG バイブレーション 有り (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 2 *	照合結果 NG バイブレーション時間 100 ミ秒 (SSH65V ONLY)	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

 * + V 2 3 *	照合結果 NGバリエーション時間 200 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 4 *	照合結果 NGバリエーション時間 300 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 5 *	照合結果 NGバリエーション時間 500 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 6 *	照合結果 NGバリエーション時間 1 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 7 *	照合結果 NGバリエーション時間 3 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 8 *	照合結果 NGバリエーション時間 5 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 2 9 *	照合結果 NGバリエーション時間 トリガ 押下迄 (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + S 7 0 *	照合結果 NGビープ音色 無し	
 * + S 7 1 *	照合結果 NGビープ音色 低音	
 * + S 7 2 *	照合結果 NGビープ音色 中音	
 * + S 7 3 *	照合結果 NGビープ音色 高音	
 * + S 8 1 *	照合結果 NGビープ鳴動時間 100 ミ秒	
 * + S 8 2 *	照合結果 NGビープ鳴動時間 200 ミ秒	
 * + S 8 3 *	照合結果 NGビープ鳴動時間 300 ミ秒	
 * + S 8 4 *	照合結果 NGビープ鳴動時間 400 ミ秒	
 * + S 8 5 *	照合結果 NGビープ鳴動時間 500 ミ秒	

8.6. マスタ照合機能

マスタ照合機能は、事前にマスタデータとしてメモリに登録されたバーコードと実際に読み取ったコードを照合し、OK/NGの判定を行う機能です。

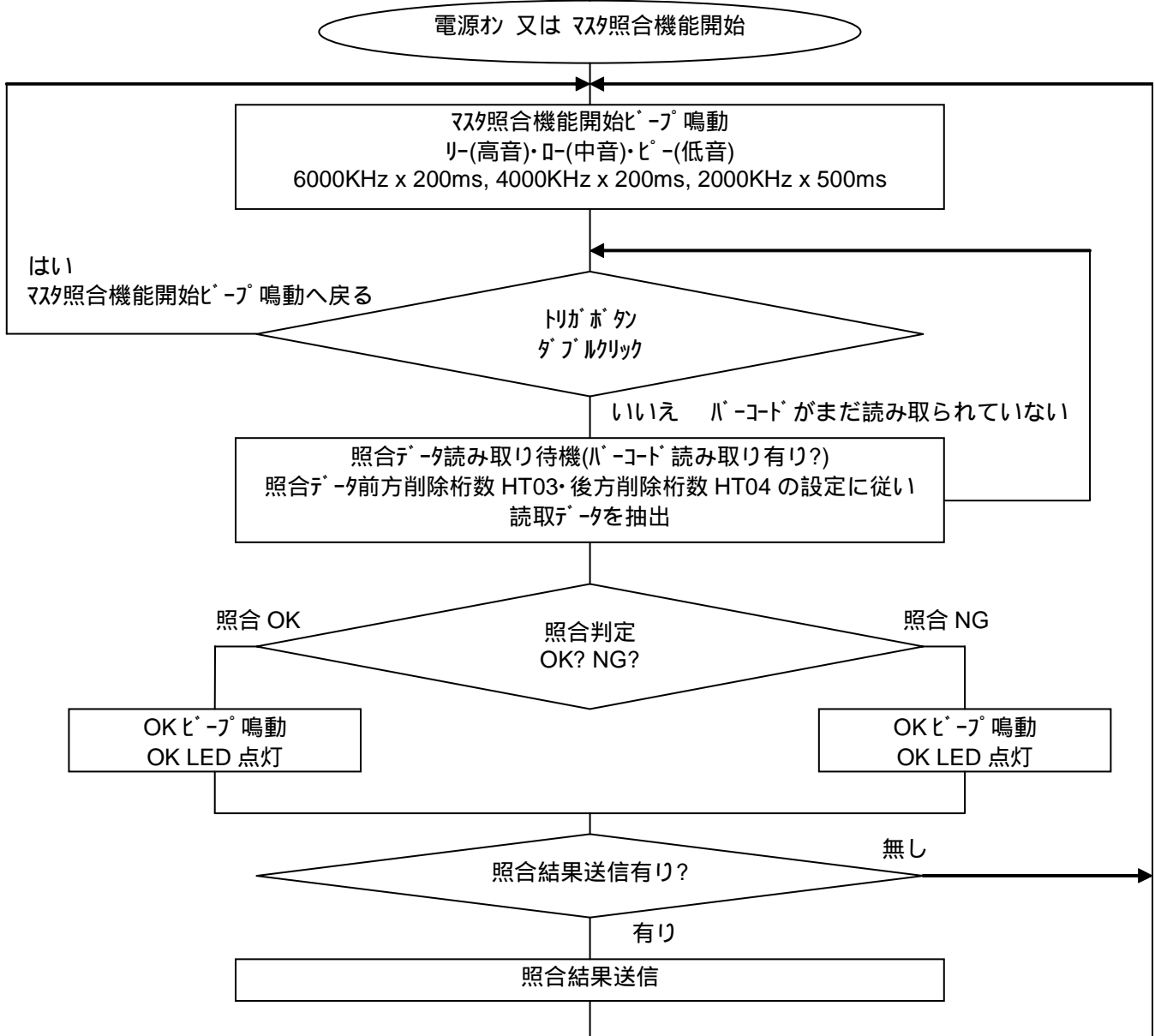
OK/NG それぞれにビープ音色・鳴動時間及びLED点灯回数・点灯時間を設定できるため、オペレータはPCの画面を確認することなく作業を行うことが可能です。また、照合結果送信有りに設定することで、照合結果をPCに送信することができます。送信フォーマットは下記の通りです。

照合結果送信フォーマット






ヘッダ	プレフィックス	照合データ	照合結果 フィールドセパレータ	結果 NG/OK	ポストフィックス	ターミネータ
-----	---------	-------	--------------------	-------------	----------	--------

ヘッダ / プレフィックス / ポストフィックス / ターミネータは、何れも送信無しに設定することも可能です。























マスタ照合機能動作フローチャート

























設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * + W I 3 *	マスタ照合機能無し	
 * + W I 2 *	マスタ照合機能有り	
 * + W I 9 *	マスタ全件削除	
 * + W S B *	マスタ登録 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてマスタデータとして登録したいバーコードをスキャンして、最後に設定終了コマンドバーコードをスキャンします。約 30 件のマスタデータをメモリに登録することができます。	
 * + W S 0 *	照合結果フィルtrate 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けてルアスキーバーコード表(本書補足 B)から 1 文字をスキャンし、最後に確定コマンドバーコードをスキャンして、任意の照合結果フィルtrateを設定します。	, (2Ch)
 * H T 0 5 *	マスタデータ前方削除桁数	0
 * H T 0 6 *	マスタデータ後方削除桁数	0
 * H T 0 3 *	照合データ前方削除桁数 P.45 「7.7 データ抽出」を共通です。	0
 * H T 0 4 *	照合データ後方削除桁数 P.45 「7.7 データ抽出」を共通です。	0
数値バーコード		
0  * 0 *	1  * 1 *	
2  * 2 *	3  * 3 *	
4  * 4 *	5  * 5 *	
6  * 6 *	7  * 7 *	
8  * 8 *	9  * 9 *	
確定  * S E T *		
















設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * + W 1 7 *	ｽﾀ照合結果送信 無し	
 * + W 1 6 *	ｽﾀ照合結果送信 有り	
 * + M 1 1 *	照合結果 OK LED 1 回点灯	
 * + M 1 2 *	照合結果 OK LED 2 回点灯	
 * + M 1 3 *	照合結果 OK LED 3 回点灯	
 * + M 1 4 *	照合結果 OK LED 4 回点灯	
 * + M 1 5 *	照合結果 OK LED 5 回点灯	
 * + M 2 1 *	照合結果 OK LED 点灯時間 100 ミ秒	
 * + M 2 2 *	照合結果 OK LED 点灯時間 200 ミ秒	
 * + M 2 3 *	照合結果 OK LED 点灯時間 300 ミ秒	
 * + M 2 4 *	照合結果 OK LED 点灯時間 400 ミ秒	
 * + M 2 5 *	照合結果 OK LED 点灯時間 500 ミ秒	
 * + V 3 0 *	照合結果 OK バイブレーション 無し (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 3 1 *	照合結果 OK バイブレーション 有り (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 2 *	照合結果 OK バイブレーション時間 100 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 3 *	照合結果 OK バイブレーション時間 200 ミ秒 (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 3 4 *	照合結果 OK バイブレーション時間 300 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 5 *	照合結果 OK バイブレーション時間 500 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 6 *	照合結果 OK バイブレーション時間 1 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 7 *	照合結果 OK バイブレーション時間 3 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 8 *	照合結果 OK バイブレーション時間 5 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 3 9 *	照合結果 OK バイブレーション時間 トリガ 押下迄 (SSH65V ONLY)	

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--





















 * + M 3 0 *	照合結果 OK ビブ音色 無し	
 * + M 3 1 *	照合結果 OK ビブ音色 低音	
 * + M 3 2 *	照合結果 OK ビブ音色 中音	
 * + M 3 3 *	照合結果 OK ビブ音色 高音	
 * + M 4 1 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 100 ミ秒	
 * + M 4 2 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 200 ミ秒	
 * + M 4 3 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 300 ミ秒	
 * + M 4 4 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 400 ミ秒	
 * + M 4 5 *	照合結果 OK ビブ鳴動時間 500 ミ秒	
 * + M 5 1 *	照合結果 NG LED 1 回点灯	
 * + M 5 2 *	照合結果 NG LED 2 回点灯	
 * + M 5 3 *	照合結果 NG LED 3 回点灯	
 * + M 5 4 *	照合結果 NG LED 4 回点灯	
 * + M 5 5 *	照合結果 NG LED 5 回点灯	
 * + M 6 1 *	照合結果 NG LED 点灯時間 100 ミ秒	
 * + M 6 2 *	照合結果 NG LED 点灯時間 200 ミ秒	
 * + M 6 3 *	照合結果 NG LED 点灯時間 300 ミ秒	
 * + M 6 4 *	照合結果 NG LED 点灯時間 400 ミ秒	
 * + M 6 5 *	照合結果 NG LED 点灯時間 500 ミ秒	
 * + V 4 0 *	照合結果 NG バイブレーション 無し (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + V 4 1 *	照合結果 NG バイブレーション 有り (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 2 *	照合結果 NG バイブレーション時間 100 ミ秒 (SSH65V ONLY)	

設定開始  * + - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

 * + V 4 3 *	照合結果 NGパイクレーション時間 200 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 4 *	照合結果 NGパイクレーション時間 300 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 5 *	照合結果 NGパイクレーション時間 500 ミ秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 6 *	照合結果 NGパイクレーション時間 1 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 7 *	照合結果 NGパイクレーション時間 3 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 8 *	照合結果 NGパイクレーション時間 5 秒 (SSH65V ONLY)	
 * + V 4 9 *	照合結果 NGパイクレーション時間 トリガ 押下迄 (SSH65V ONLY)	(SSH65V)
 * + M 7 0 *	照合結果 NGビブ音色 無し	
 * + M 7 1 *	照合結果 NGビブ音色 低音	
 * + M 7 2 *	照合結果 NGビブ音色 中音	
 * + M 7 3 *	照合結果 NGビブ音色 高音	
 * + M 8 1 *	照合結果 NGビブ鳴動時間 100 ミ秒	
 * + M 8 2 *	照合結果 NGビブ鳴動時間 200 ミ秒	
 * + M 8 3 *	照合結果 NGビブ鳴動時間 300 ミ秒	
 * + M 8 4 *	照合結果 NGビブ鳴動時間 400 ミ秒	
 * + M 8 5 *	照合結果 NGビブ鳴動時間 500 ミ秒	

8.7. バーコードシリアル個別桁数送信




設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
	JAN/EAN/UPC 桁数送信無し	
	JAN/EAN/UPC 桁数送信有り	
	コード 39 桁数送信無し	
	コード 39 桁数送信有り	
	コード 128 桁数送信無し	
	コード 128 桁数送信有り	
	コードバー(NW7) 桁数送信無し	
	コードバー(NW7) 桁数送信有り	
	コード 93 桁数送信無し	
	コード 93 桁数送信有り	
	MSI 桁数送信無し	
	MSI 桁数送信有り	
	GS1 Databar 桁数送信無し	
	GS1 Databar 桁数送信有り	
	インダストリアル 2/5 桁数送信無し	
	インダストリアル 2/5 桁数送信有り	
	インタープリント 2/5 桁数送信無し	
	インタープリント 2/5 桁数送信有り	
	COOP 2/5 (NEC 2/5) 桁数送信無し	
	COOP 2/5 (NEC 2/5) 桁数送信有り	

✓バーコードシリアル個別桁数送信を有りにした場合でも、「7.6. 桁数送信」が無しに設定されている場合は、全バーコードシリアルの桁数送信は行われません。











8.8. ファンクションキーエミュレーション(新)

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 *CP06*	無し	
 *CP05*	有り(キーボードコード表1)	
 *CP04*	有り(キーボードコード表2)	

8.9. GS1 AI 編集機能

設定開始 	設定キャンセル 	設定終了 
---	--	---

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 *A100*	無し	
 *A101*	有り	
 *A105*	一時出力 無し 条件に合わないGS1コードを読み取ると一時ビープを鳴動し、データ送信を行いません。	
 *A104*	一時出力 有り 条件に合わないGS1コードを読み取ると、読み取ったデータをそのまま送信します。	
 *A102*	出力モード 切り替えモード 切り替えモードに設定した場合は、下記のコマンドバーコードで定義済み切り替えを設定するか、次頁の「AI切り替え登録」でAI毎に任意の切り替え(ハット・フット)を設定してください。	
 *A103*	出力モード (AI)モード (AI)モードに設定した場合は、GS1コードのヒューマンダブルと同様にAIが()で囲まれた形でデータ送信されます。	
 *A123*	定義済み切り替え リセット(無し)	
 *A127*	定義済み切り替え カマ(,)	
 *A124*	定義済み切り替え TAB	
 *A125*	定義済み切り替え STX/ETX	

✓GS1 AI 編集機能は、GS1-128 GS1 Databar Iクスパンデッド共にフィールド切り替えをデフォルトのGS(1Dh)に設定して使用ください。フィールド切り替えが正しく認識できないと、GS1 AI 編集機能は、正しく動作しません。

設定開始  * - - *	設定キャンセル  * + + *	設定終了  * + - *
--	---	--

コマンドバーコード	説明	デフォルト
 * A I 1 2 *	AI 七レタ登録 リセット	
 * A I 1 1 *	<p><u>AI 七レタ登録</u> 左のコマンドバーコードをスキャンした後、続けて下記の数値バーコードで AI (2~4桁)、ハジ 4桁 (Hex)・フタ 4桁 (Hex) をスキャンし、最後に「確定」バーコードをスキャンし、続けて、次の AI (2桁)、ハジ 4桁 (Hex)・フタ 4桁 (Hex) をスキャンし、最後に「確定」バーコードをスキャンします。同様に続けて、最大 5 個迄の AI・ハジ・フタを登録可能です。例えば、01, 10, 15 と 3 つの AI をそれぞれ STX/ETX で囲んで出力する場合、「設定開始」「AI 登録」「0」「1」「0」「2」「0」「0」「0」「3」「0」「0」「確定」「1」「0」「0」「2」「0」「0」「0」「3」「0」「0」「確定」「1」「5」「0」「2」「0」「0」「0」「3」「0」「0」「確定」「設定終了」の順でスキャンします。ハジ・フタの 00 は、無しを意味します。</p>	
数値バーコード		
 * 0 *	 * 1 *	 * 2 *
 * 3 *	 * 4 *	 * 5 *
 * 6 *	 * 7 *	 * 8 *
 * 9 *	 * A *	 * B *
 * C *	 * D *	 * E *
 * F *	 * S E T *	

✓ GS1 AI 編集機能は、GS1-128 GS1 Databar IXP インデット 共にフィールド七レタをデフォルトの GS (1Dh) に設定して使用ください。フィールド七レタが正しく認識できないと、GS1 AI 編集機能は、正しく動作しません。

8.9.1. GS1 AI 編集機能設定例

AI03 = 出力モード (AI) モード

左から右、上段から下段へ順番にスキャンし、設定を行ってください。インターフェイス設定や読取コードなど GS1 AI 編集機能以外の設定は、別途行ってください。


設定開始  * - - *	GS1 AI 編集機能 有り  * A I O 1 *	出力モード (AI) モード  * A I O 3 *	設定終了  * + - *
--	--	---	--



出力 = (01)19200550240064(10)5000(3303)060580(17)100126<Enter>

AI02 = 出力モード セパレートモード /セパレタ カマ(,)

左から右、上段から下段へ順番にスキャンし、設定を行ってください。インターフェイス設定や読取コードなど GS1 AI 編集機能以外の設定は、別途行ってください。

設定開始  * - - *	GS1 AI 編集機能 有り  * A I O 1 *	出力モード セパレートモード  * A I O 2 *	セパレタ カマ(,)  * A I 2 7 *
設定終了  * + - *			



出力 = 19200550240064,5000,060580,100126<Enter>

AI02 = 出力モード セパレートモード /セパレタ TAB

左から右、上段から下段へ順番にスキャンし、設定を行ってください。インターフェイス設定や読取コードなど GS1 AI 編集機能以外の設定は、別途行ってください。






設定開始  * - - *	GS1 AI 編集機能 有り  * A I O 1 *	出力モード セパレートモード  * A I O 2 *	セパレタ TAB  * A I 2 4 *
設定終了  * + - *			



出力 = 19200550240064<TAB>5000<TAB>060580<TAB>100126<Enter>

AI02 = 出力モード / パレタモード / パレタ STX/ETX

左から右、上段から下段へ順番にスキャンし、設定を行ってください。インターフェイス設定や読取コードなど GS1 AI 編集機能以外の設定は、別途行ってください。

設定開始  * - - *	GS1 AI 編集機能 有り  * A I O 1 *	出力モード / パレタモード  * A I O 2 *	パレタ STX/ETX  * A I 2 5 *
設定終了  * + - *			



出力 = <STX>19200550240064<ETX><STX>5000<ETX><STX>060580<ETX><STX>100126<ETX><Enter>

AI02 = 出力モード / パレタモード / AI11 = 任意 AI パレタ (ハット #\$, フッタ %&)

AI 01/10/15/30/17 で構成される GS1 コードを読み取り、それぞれの AI テータの前後に # \$ と % & を付加します。例えば、下記の GS1 コードは、



\$ 97847973029746 % & # \$ 4011 % & # \$ 080925 % & # \$ 5000 % & # \$ 090811 % & <Enter>

と出力されます。

左から右、上段から下段へ順番にスキャンし、設定を行ってください。インターフェイス設定や読取コードなど GS1 AI 編集機能以外の設定は、別途行ってください。

設定開始  * - - *	GS1 AI 編集機能 有り  * A I O 1 *	出力モード / パレタモード  * A I O 2 *	AI パレタ  * A I 1 1 *
AI-01  * 0 *	 * 1 *	ハット 1 - #  * 2 *	 * 3 *
ハット 2 - \$  * 2 *	 * 4 *	フッタ 1 - %  * 2 *	 * 5 *
フッタ 2 - &  * 2 *	 * 6 *	確定  * S E T *	
AI-10  * 1 *	 * 0 *	ハット 1 - #  * 2 *	 * 3 *
ハット 2 - \$  * 2 *	 * 4 *	フッタ 1 - %  * 2 *	 * 5 *
フッタ 2 - &  * 2 *	 * 6 *	確定  * S E T *	

<p>AI-15</p>  <p>* 1 *</p>	 <p>* 5 *</p>	<p>ハッタ 1 - #</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 3 *</p>
<p>ハッタ 2 - \$</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 4 *</p>	<p>フッタ 1 - %</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 5 *</p>
<p>フッタ 2 - &</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 6 *</p>	<p>確定</p>  <p>* S E T *</p>	
<p>AI-30</p>  <p>* 3 *</p>	 <p>* 0 *</p>	<p>ハッタ 1 - #</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 3 *</p>
<p>ハッタ 2 - \$</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 4 *</p>	<p>フッタ 1 - %</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 5 *</p>
<p>フッタ 2 - &</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 6 *</p>	<p>確定</p>  <p>* S E T *</p>	
<p>AI-17</p>  <p>* 1 *</p>	 <p>* 7 *</p>	<p>ハッタ 1 - #</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 3 *</p>
<p>ハッタ 2 - \$</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 4 *</p>	<p>フッタ 1 - %</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 5 *</p>
<p>フッタ 2 - &</p>  <p>* 2 *</p>	 <p>* 6 *</p>	<p>確定</p>  <p>* S E T *</p>	
<p>設定終了</p>  <p>* + - *</p>			

補足 A. キーボードコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7
0		テンキ- 5	SP	0	@	P	`	p
1	Insert	F1	!	1	A	Q	a	q
2	Delete	F2	"	2	B	R	b	r
3	Home	F3	#	3	C	S	c	s
4	End	F4	\$	4	D	T	d	t
5		F5	%	5	E	U	e	u
6		F6	&	6	F	V	f	v
7		F7	`	7	G	W	g	w
8	Back Space	F8	(8	H	X	h	x
9	HT/Tab	F9)	9	I	Y	i	y
A	テンキ- Enter	F10	*	:	J	Z	j	z
B		F11	+	;	K	[k	{
C	Page Up	F12	,	<	L	¥	l	
D	Enter	ESC	-	=	M]	m	}
E	Page Down	左 CTRL	.	>	N	^	n	~
F	Shift	右 ALT	/	?	O	_	o	

✓ **ファンクション-エミュレーション 1** を有りに設定した場合、01~1Fhex に対応する網掛け部分のファンクションキーが送信されます。尚、この機能は、キーボードインターフェイス及び USB キーボードインターフェイスでのみ使用可能です。





















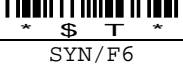
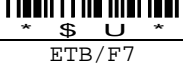
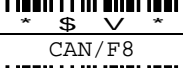
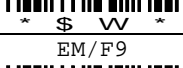
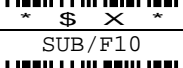

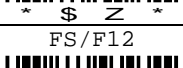
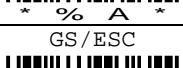
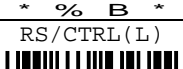

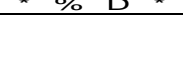
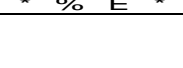

	0	1	2	3	4	5	6	7
0		左 ALT メイク	SP	0	@	P	`	p
1	Insert	F1	!	1	A	Q	a	q
2	Delete	F2	"	2	B	R	b	r
3	Home	F3	#	3	C	S	c	s
4	End	F4	\$	4	D	T	d	t
5		F5	%	5	E	U	e	u
6		F6	&	6	F	V	f	v
7		F7	`	7	G	W	g	w
8	Back Space	F8	(8	H	X	h	x
9	HT/Tab	左 ALT ブレイク)	9	I	Y	i	y
A	テンキ- Enter	左 CTRL メイク	*	:	J	Z	j	z
B		左 CTRL ブレイク	+	;	K	[k	{
C	Page Up	右 ALT	,	<	L	¥	l	
D	Enter	左 ALT	-	=	M]	m	}
E	Page Down	右 CTRL	.	>	N	^	n	~
F	Shift	左 CTRL	/	?	O	_	o	















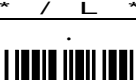





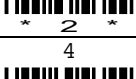






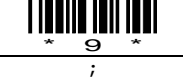







✓ **ファンクション-エミュレーション 2** を有りに設定した場合、01~1Fhex に対応する網掛け部分のファンクションキーが送信されます。尚、この機能は、キーボードインターフェイス及び USB キーボードインターフェイスでのみ使用可能です。




































補足 B. ASCII コード 表






























ASCII コード 表									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p	
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q	
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r	
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s	
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u	
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v	
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w	
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x	
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z	
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~	
F	SI	US	/	?	O	_	o	DLE	

補足 C. ガラスキーボード表

<p>NUL</p>  <p>* % U *</p>	<p>SOH/INSERT</p>  <p>* \$ A *</p>
<p>STX/DELETE</p>  <p>* \$ B *</p>	<p>ETX/HOME</p>  <p>* \$ C *</p>
<p>EOT/END</p>  <p>* \$ D *</p>	<p>ENQ/UP</p>  <p>* \$ E *</p>
<p>ACK/DOWN</p>  <p>* \$ F *</p>	<p>BEL/LEFT</p>  <p>* \$ G *</p>
<p>BS/BACK SPACE</p>  <p>* \$ H *</p>	<p>HT/TAB</p>  <p>* \$ I *</p>
<p>LF/ENTER (NUM)</p>  <p>* \$ J *</p>	<p>VT/RIGHT</p>  <p>* \$ K *</p>
<p>FF/PgUp</p>  <p>* \$ L *</p>	<p>CR/ENTER</p>  <p>* \$ M *</p>
<p>SO/PgDn</p>  <p>* \$ N *</p>	<p>SI/SHIFT</p>  <p>* \$ O *</p>
<p>DLE/5 (NUM)</p>  <p>* \$ P *</p>	<p>DC1/F1</p>  <p>* \$ Q *</p>
<p>DC2/F2</p>  <p>* \$ R *</p>	<p>DC3/F3</p>  <p>* \$ S *</p>
<p>DC4/F4</p>  <p>* \$ T *</p>	<p>NAK/F5</p>  <p>* \$ U *</p>
<p>SYN/F6</p>  <p>* \$ V *</p>	<p>ETB/F7</p>  <p>* \$ W *</p>
<p>CAN/F8</p>  <p>* \$ X *</p>	<p>EM/F9</p>  <p>* \$ Y *</p>
<p>SUB/F10</p>  <p>* \$ Z *</p>	<p>ESC/F11</p>  <p>* % A *</p>
<p>FS/F12</p>  <p>* % B *</p>	<p>GS/ESC</p>  <p>* % C *</p>
<p>RS/CTRL (L)</p>  <p>* % D *</p>	<p>US/ALT (L)</p>  <p>* % E *</p>
<p>確定</p>  <p>* S E T *</p>	

SPACE  * / *	!  * / A *
"  * / B *	#  * / C *
\$  * / D *	%  * / E *
&  * / F *	'  * / G *
( * / H *)  * / I *
*  * / J *	+  * / K *
,  * / L *	-  * - *
.  * . *	/  * / O *
0  * 0 *	1  * 1 *
2  * 2 *	3  * 3 *
4  * 4 *	5  * 5 *
6  * 6 *	7  * 7 *
8  * 8 *	9  * 9 *
:  * / Z *	i  * % F *
<  * % G *	=  * % H *
>  * % I *	?  * % J *
@  * % V *	A  * A *
確定  * S E T *	

B  * B *	C  * C *
D  * D *	E  * E *
F  * F *	G  * G *
H  * H *	I  * I *
J  * J *	K  * K *
L  * L *	M  * M *
N  * N *	O  * O *
P  * P *	Q  * Q *
R  * R *	S  * S *
T  * T *	U  * U *
V  * V *	W  * W *
X  * X *	Y  * Y *
Z  * Z *	[ * % K *
¥  * % L *]]  * % M *
^  * % N *	-  * % O *
`  * % W *	a  * + A *
b  * + B *	c  * + C *
確定  * S E T *	

d  * + D *	e  * + E *
f  * + F *	g  * + G *
h  * + H *	i  * + I *
j  * + J *	k  * + K *
l  * + L *	m  * + M *
n  * + N *	o  * + O *
p  * + P *	q  * + Q *
r  * + R *	s  * + S *
t  * + T *	u  * + U *
v  * + V *	w  * + W *
x  * + X *	y  * + Y *
z  * + Z *	{  * % P *
  * % Q *	}  * % R *
~  * % S *	DEL  * % T *
確定  * S E T *	

補足 D. シリアルコマンド

補足 D.1. トリガコマンド

シリアルコマンド	名称/説明	バーコードリーダー 応答例
<ESC>A0<CR>	<u>レベルトリガコマンド</u> トリガコマンドで読取フェーズを終了します。	<ACK>
<ESC>A1<CR>	<u>トリガコマンド</u> 読取フェーズを終了します。	<ACK>
<ESC>A0.mm<CR> mm = 01~60 設定単位 = 秒	<u>スキャンパス(タイムアウト付)</u> 指定された時間が経過するか、バーコードの読み取りに成功すると、読取フェーズを終了します。トリガコマンドは必要ありません。	<ACK>
<ESC>A2<CR>	<u>スキャンパス</u> トリガモードと同じで、バーコードの読み取りに成功すると、読取フェーズを終了します。	<ACK>
<ESC>A2.mm<CR> mm = 01~60 設定単位 秒	<u>イッジトリガコマンド(タイムアウト付)</u> 指定された時間が経過すると、読取フェーズを終了します。トリガコマンドは必要ありません。	<ACK>

- ✓ <ESC>=1Bhex, <CR>=0Dhex, <ACK>=06hex を意味します。
- ✓ RS232C インターフェイスと USB バーチャル COM(USB-COM) インターフェイスで使用可能です。

補足 D.2. ブザーコマンド

シリアルコマンド	名称/説明	バーコードリーダー 応答例
<ESC>B0mm<CR> mm = 00~99 設定単位 100 ミリ秒	<u>低音ブザー鳴動コマンド</u> 指定された時間、低音ブザーを鳴動します。 00 = ブザー停止 99 = ブザー停止(00)受信まで低音ブザーを鳴動	<ACK>
<ESC>B1mm<CR> mm = 00~99 設定単位 100 ミリ秒	<u>中音ブザー鳴動コマンド</u> 指定された時間、中音ブザーを鳴動します。 00 = ブザー停止 99 = ブザー停止(00)受信まで中音ブザーを鳴動	<ACK>
<ESC>B2mm<CR> mm = 00~99 設定単位 100 ミリ秒	<u>高音ブザー鳴動コマンド</u> 指定された時間、高音ブザーを鳴動します。 00 = ブザー停止 99 = ブザー停止(00)受信まで高音ブザーを鳴動	<ACK>

- ✓ <ESC>=1Bhex, <CR>=0Dhex, <ACK>=06hex を意味します。
- ✓ RS232C インターフェイスと USB バーチャル COM(USB-COM) インターフェイスで使用可能です。

補足 D.3. LED コマンド

シリアルコマンド	名称/説明	バーコードリーダー 応答例
<ESC>L0mm<CR> mm = 00~99 設定単位 100 ミリ秒	<u>LED 点灯コマンド</u> 指定された時間、LED を点灯します。 00 = LED 消灯停止 99 = LED 消灯(00)受信まで LED を点灯	<ACK>
<ESC>L1mm<CR> mm = 00~99 設定単位 10 ミリ秒	<u>LED 点滅コマンド</u> 指定された間隔で LED を点滅させ、LED 消灯(00)受信で消灯します。 00 = LED 消灯停止	<ACK>

- ✓ <ESC>=1Bhex, <CR>=0Dhex, <ACK>=06hex を意味します。
- ✓ RS232C インターフェイスと USB バーチャル COM(USB-COM) インターフェイスで使用可能です。

補足 D.4. バイブレーションコマンド

シリアルコマンド	名称/説明	バーコードリーダー 応答例
<ESC>V0mm<CR> mm = 00~99 設定単位 100 ミリ秒	<u>LED 点灯コマンド</u> 指定された時間、バイブレーションを動作させます。 00 = バイブレーション停止 99 = バイブレーション停止(00)受信までバイブレーションを動作	<ACK>

- ✓ <ESC>=1Bhex, <CR>=0Dhex, <ACK>=06hex を意味します。
- ✓ RS232C インターフェイスと USB バーチャル COM(USB-COM) インターフェイスで使用可能です。

補足 D.5. その他のコマンド

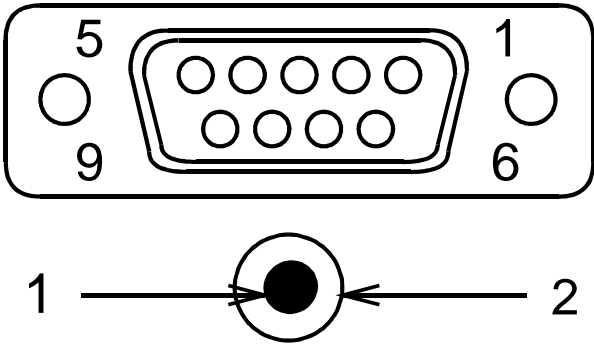
シリアルコマンド	名称/説明	バーコードリーダー 応答例
<ESC>M<CR>	<u>モデル番号要求コマンド</u> バーコードリーダーは、このコマンドを受信すると、<ACK>と自信のモデル番号を<CR>を付加して返送します。	<ACK>AID-3000<CR>
<ESC>Nxx<CR>	<u>ニックネーム設定コマンド</u> バーコードリーダーのニックネームを設定します。xx には、1 桁~10 桁の文字列が指定可能です。設定されたニックネームは、バーコードリーダーのフラッシュ ROM に保存されるため、電源を切にしても消えることはありません。	<ACK>
<ESC>S<CR>	<u>ニックネーム要求コマンド</u> バーコードリーダーは、このコマンドを受信すると、<ACK>と自信のニックネームを<CR>を付加して返送します。	<ACK>WELCOM01<CR>

- ✓ <ESC>=1Bhex, <CR>=0Dhex, <ACK>=06hex を意味します。
- ✓ RS232C インターフェイスと USB バーチャル COM(USB-COM) インターフェイスで使用可能です。

補足 E. 標準 RS232C インターフェイスケーブルのピン配列

下記に標準 RS232C インターフェイスケーブルのピン配列及び AC アダプタ用 DC ジャックのピン配列を示します。

標準 RS232C インターフェイスケーブルピン配列	
D-Sub9 メスコネクタ	
ピン番号	信号名
2	TxD
3	RxD
5	GND
7	CTS
8	RTS
9	VCC (+5V)
電源コネクタ	
ピン番号	信号名
1	VCC (+5V)
2	GND



補足 F. サンプルバーコード

コード 39



JAN-13



インターリーブド 2/5 (ITF)



コード 128



GS1-128



GS1 Databar Expanded



